

(様式 2-1) 社会資本総合整備計画 事後評価書 (案)

1. 整備計画												
計画の名称	ふじのくにの安全・安心な自転車通行環境整備											
計画の期間	平成30年度～令和4年度			交付対象	静岡県, 沼津市, 清水町, 三島市, 藤枝市							
計画の目標	地方版自転車活用推進計画に位置づけのある「市町自転車ネットワーク計画」に基づく自転車通行空間整備により、安全で快適な自転車の利用環境を創出し、交通事故のない安全で安心な生活を送れる社会の実現を目指す。											
計画の成果目標 (定量的指標)	自転車の関連する交通事故発生件数の削減：自転車通行空間整備により、静岡県における自転車が当事者となる交通事故削減率を10%減とする。											
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値		備考	
									当初現況値	中間目標値		最終目標値
									(H29当初)	(-)	(R4末)	
①	静岡県における自転車関連事故削減率 (10%減) (1 - 整備後の自転車関連事故件数 ÷ 整備前の自転車関連事故件数) × 100								0%	(-)	-10%	
②									4,278件	(-)	3,850件	
③												
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,219百万円	A	1,219百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0%		
事業種別	主な交付対象事業	要素となる事業名 (事業箇所)			事業内容 (延長・面積等)			市町名	全体事業費 (百万円)	備考		
		(主) 藤枝黒俣線ほか 藤枝市ほか			自転車通行空間整備 L=30km			藤枝市	400			
事業数		(一) 三島静浦港線ほか 三島市			自転車通行空間整備 L=8km			三島市	200			
		(市) 0216-1号線ほか 市内			自転車通行空間整備 11.1km			沼津市	230			
2. 事業の進捗状況 (○: 計画期間中に完成 △: 計画期間終了後に完成見込 -: その他 (備考欄に具体的に記入 (中止、未実施等)) (計画期間中に他の整備計画に移行したもので、●: 本計画の期間中に完成 ▲: 本計画の期間終了後に完成見込)												
計画の移行なし	○	4	△	5	-		備考	計画の移行あり	●	▲		
3. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況												
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		「市町自転車ネットワーク計画」に基づく自転車通行空間整備の実施により、自転車が当事者となる交通事故件数が減少した。 静岡県における自転車関連事故件数：4,278件 (H29年) → 3,043件 (R5) ▲1235件										
II 定量的指標の達成状況	指標① ( )	最終目標値	-10%	3850件	目標値と実績値に差が出た要因	目標値を達成した。 目標値を上回った理由としては、安全で快適な自転車通行空間の効果的、効率的な整備のために、面的なネットワークを構成する路線を選定し、その路線の自転車通行空間の整備により、計画期間内に目標値以上の整備効果を発現することができた。						
		最終実績値	-28%	3043件								
	指標② ( )	最終目標値			目標値と実績値に差が出た要因							
		最終実績値										
	指標③ ( )	最終目標値			目標値と実績値に差が出た要因							
		最終実績値										
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況		計画期間における自転車事故の死者数は減少傾向にあり、事業の効果が確実に発現されている。 ・県内における自転車事故死者数の減少：14人 (H29年) → 7件 (R5年) ▲7件										
4. 今後の方針等												
<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、「市町自転車ネットワーク計画」に基づく自転車通行空間整備により、安全で快適な自転車の利用環境を創出し、交通事故のない安全で安心な生活を送れる社会の実現を目指す。</li> <li>また、各市町に地方版自転車活用推進計画および自転車ネットワーク計画の策定支援を実施していく。</li> </ul>												

**(1) 事業の目的**

地方版自転車活用推進計画に位置づけのある「市町自転車ネットワーク計画」に基づく自転車通行空間整備により、安全で快適な自転車の利用環境を創出し、交通事故のない安全で安心な生活を送れる社会の実現を目的とする。

**(2) 指標**

静岡県における自転車が当事者となる交通事故削減率を10%軽減させる。

$$\text{自転車関連事故削減率} = \left( 1 - \frac{\text{整備後の自転車関連事故件数}}{\text{整備前の自転車関連事故件数}} \right) \times 100$$

**指標の達成状況**

令和4年度末の最終実績値は-28% (3,043件) であり、目標 (-10% (3,850件)) を達成できた。

計画の成果目標	定量的指標		
	H29当初	R4末最終目標	R4末最終実績
自転車関連事故の削減	0% (4,278件)	-10% (3,850件)	-28% (3,043件)

**(3) 指標に関連する実施事例** A01-003 (主) 藤枝黒俣線ほか 藤枝市

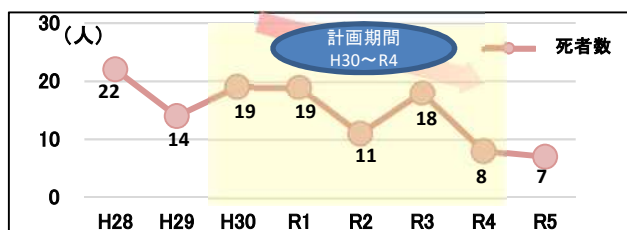


**●参考 (矢羽根型路面表示)**

矢羽根型路面表示とは、車道における自転車の通行位置を明示し、自動車ドライバーへの注意喚起を促すもの。

**(4) 定量指標以外の効果発現状況**

静岡県内の計画期間内における自転車事故死者数は減少傾向にあり、事業の効果が確実に発現されている。



県内の自転車事故死者数

**(5) 今後の方針と目標達成見込み**

引き続き、「市町自転車ネットワーク計画」に基づく自転車通行空間整備により、安全で快適な自転車の利用環境を創出し、交通事故のない安全で安心な生活を送れる社会の実現を目指す。

# 社会資本総合整備計画（防災・安全交付金） 参考図面

計画の名称	ふじのくにの安全・安心な自転車通行環境整備			
計画の期間	平成30年度～令和4年度（5箇年）			
交付団体	静岡県・沼津市・清水町・三島市・藤枝市			

## 【凡例】

	国道	県道	市町道	街路	有料道路
地方道路整備事業	●	●	●	●	●
関連社会資本整備事業	◇	◇	◇	◇	◇
効果促進事業	△	△	△	△	△

